



# \* 薬の飲ませ方 \*



治療のために飲ませなくてはならない薬をどう飲ませたらいいかわからない、なかなか飲んでくれないなどで苦労している飼い主さんも多いと思います。  
薬の飲ませ方はいろいろあります。ペットの性格に合った方法を見つけあげて下さい。

## Point

### 1. 『ごまかす』

ペットは頭が良いので、見えるところで準備していると警戒して飲まないことがあります。**必ずペットから見えないところで準備しましょう。**

### 2. 『1回分の薬はまとめて飲ませる』

薬は体内に入るとすぐに分解されていきます。最大の効果を得るためにどの方法の場合でも10分以内にはすべて飲ませましょう。

## Step 1

**まずは少量のフードに混ぜてみる  
(ドライフードの上に置く、ウェットフードに包む、埋める)**

- ◇薬を飲み切ってもらうために少量のフードに混ぜましょう。
- ◇おやつを控え、空腹状態にさせておくと食いつきがよくなります。
- ◇失敗した場合は何度も繰り返すとフードそのものを食べなくなってしまうことがあるので、他の方法を試しましょう。

★錠剤が大きい場合は小さく割っても構いませんが、つぶして粉にすると量が増え、薬の味やにおいが広がるため飲ませにくくなります。その後フードをきれいになってしまうことがあるので、注意が必要です。

## Step 2

**口に入れる**

苦手なペットが多いですが、可能であればチャレンジしてみましょう。

### 錠剤



上あごを保定し、上に持ち上げるように口を開きます。



なるべく奥の方へ薬を入れます。



口を閉じて鼻先を少し上に向け、犬歯の横からスポイトで少量の水を流し入れます。

### 粉薬

#### 水で溶いた場合



片手で顔を固定し、もう片方の手でスポイトを持ちます。犬歯の横にスポイトを差し込み、少しずつ流し入れます。

#### ※ 口に液体を流し込む際の注意点

液体を口の中に一気に流し込むと気管に入ってしまうことがあります。様子を見ながらゆっくり少しずつ飲ませてあげましょう。

## Step3 好きなおやつに埋め込む

- ◇ペットの目の前での作業は避けましょう。
- ◇「待て」をさせたあと与えると勢いで食べてくれます。
- ◇飼い主さんの様子がいつもと違うと警戒します。食べるのを強制するのではなく、自然に与えるのがポイントです。

★ペットの見えない所でおやつに薬を入れ、一度おやつ袋へ戻します。  
目の前で袋から取り出し、薬が入っていないおやつと一緒にあげると警戒心が軽減され、薬を飲んでくれます。

### ワンちゃんにオススメ♪

チーズやヨーグルトを好む子が多いようです。無糖のヨーグルトや、ワンちゃん用のチーズを使用してみるのも1つの方法です。

### ネコちゃんにオススメ♪

シートタイプのかつお節がオススメです。薬をかつお節で包み、フードと一緒に与えてみましょう。  
半生タイプのドライフードもオススメです。手間はかかりますが、試してみてください♪



- ① フードの粒を半分に切り、中身をくり抜きます。
- ② くり抜いた部分に薬を入れます。
- ③ 2つを合わせます。真ん中の切れ目に先ほどくり抜いて取り出した中身をコーティングするように塗ります。
- ④ 接着され元の形になるので、薬が入っていないフードと一緒に与えてみましょう。

なるべくストレスにならない方法を見つけあげましょう。  
うまく飲ませられない場合は無理をせず、ご相談ください。